



HPはこちら

東日本ユニオン NEWS

J R 東日本労働組合
発責 教育・広報部
2019年12月19日 No.156

「車両職社員新入社員基礎技術教育の実施方法変更について」の提案を受ける

東日本ユニオンは経営側より12月19日に会社提案「車両職社員新入社員基礎技術教育の実施方法変更について」を、団体交渉で受けました。

本提案は「メンテナンス近代化構想Ⅲ期の開始に伴い、2004年度（平成16年度）よりエリア職採用（新卒）を対象に、新入社員基礎技術教育を実施してきた。開始から15年以上が経過し、車両メンテナンスを取り巻く社内外の環境が変化してきていることから、2020年度以降の新入社員基礎技術教育について、総合研修センターを活用する等、実施方法を変更する」としています。



＜変更内容＞

◆受講対象者

車両メンテナンスに従事するエリア職採用（新卒）、エリア職採用（中途）の新入社員

◆実施箇所及び内容

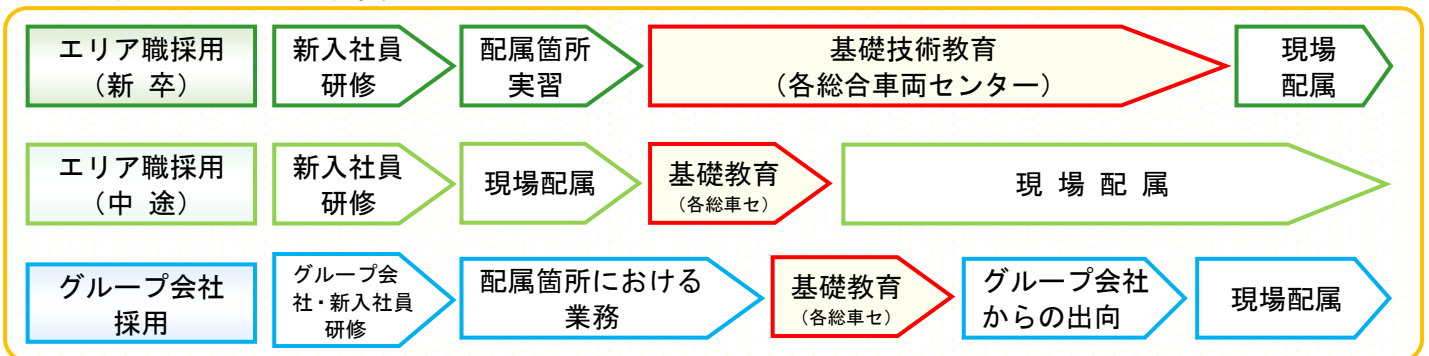
前号の対象者は総合研修センター及び各総合車両センター等において、基礎知識及び基礎技能等の習得を行う

＜実施日＞

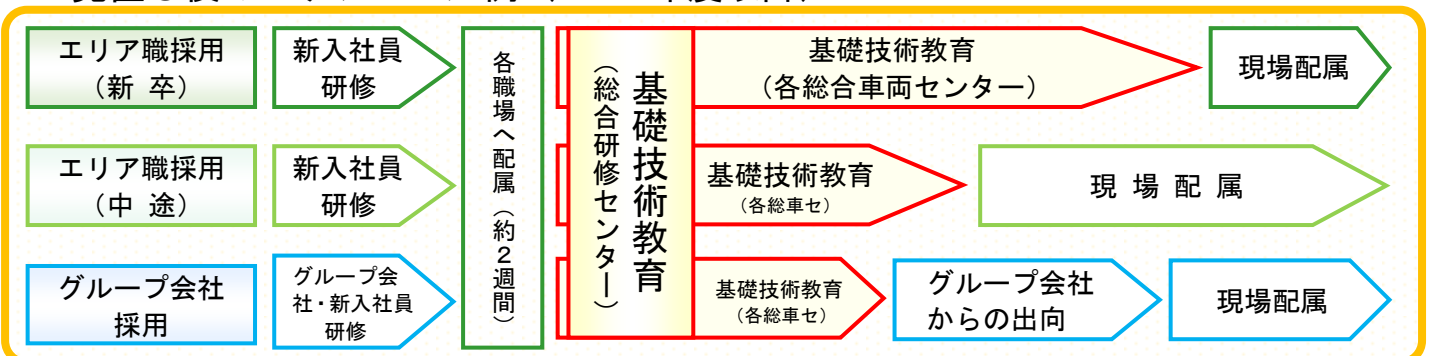
◆令和2年（2020年）4月

【新入社員基礎技術教育スケジュールの比較】

現行（～2019年度）



見直し後のスケジュール例（2020年度以降）



「新入社員教育のあり方」について、教える側、教わる側の視点を通して検討していきます！